

令和2年度の事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人架け橋 mirai

1 事業の成果

- ①. 科学技術の振興を通して「子供たちと社会を繋ぐ」をコンセプトに教育支援活動を実施するとともに積極的な実践活動を行った。
- ②. 2020年2月中旬から続く新型コロナウイルス拡大防止のための自粛要請や蔓延防止措置に伴い計画していた事業活動の中止や延期を余儀なくされた。また運営していた2箇所の教室も閉鎖となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な 事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者 の範囲 (E)人数	事業費の 金額 (単位：千円)
1.人づくりを通じた地域活性化に関する事業	・文化施設活性化事業	(A) 令和2年11月29日 (B)文化パーク城陽 (C)2人	(D)城陽市民 (E)約50名	0
2.科学技術教育に係る調査研究、情報の収集及び提供に関する事業	・実施しなかった。			
3.創造性教育・キャリア教育のイベント等活動の企画・実施運営事業	・実施しなかった。			
4.教育プログラムの開発と普及に係る事業	・実施しなかった。			
5.産学官との連携協力に関する事業	・KakeRobo ものづくり教室	(A) 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 (B)京都府下6箇所 (C)延べ114人	(D)京都府下と 奈良県下の 小中学生 (E) 述べ2,259名	9,160
6.普及啓発事業	・実施しなかった。			
7.本法人と同目的を有する他団体との連携事業	・府内外のNPO法人との連携	(A) 通年 (B) 京都市・岐阜県 (C) 2人	(D)京都府内外 (E)40名	30
8.その他目的を達成するために必要な事業	・実施しなかった。			